

## 女子大学生のアルバイト事情

A14CB055・A14CB081

A15CB006・A15CB056・A15CB107

### 問題・目的

現代の大学生の多くはアルバイトに従事していると言われており、そのほとんどの大学生にとってアルバイトは主要な活動の一つとなっている。そのアルバイトの職種は接客だけでなく、教育関係や医療関係、福祉関係など多種多様なものとなっている。

本研究では、ケースメソッドⅢを受講している女子大生を対象に、アルバイトをしているときの対応について実際のエピソードを聴取する。それをもとに、女子大学生のアルバイト観、アルバイトを始める動機、職種基準などから現代の女子大学生のアルバイト事情を明らかにすることを目的とする。

### 方法

**研究協力者**：安立先生のケースメソッドⅢの授業を受講している椋山女学園大学の女子大学生 10 名を対象とした(A-J と仮名した)。

面接者：A-E とした。

研究協力者：A-J とした。

**面接日時・場所**：2017 年 10 月 11 日、10 月 18 日の 3 限の講義時間内に椋山女学園大学日進キャンパスの 2-111 教室にて面接を行った

**面接道具** 面接シート, 研究用ローデータ, 筆記用具, 時計、面接協力者の人数分のラベル, 模造紙, はさみ, セロハンテープ, USB を使用した。

### 質問内容

- ①現在どのようなアルバイトをしているか
- ②アルバイトを始めようと思ったきっかけ
- ③アルバイトをしていて辛かったこと
- ④アルバイトをしていて嬉しかったこと
- ⑤アルバイトで重視すること

## 手続き

1. 面接者と研究協力者を決めた。
2. 面接時間を計測した。
3. 5つの質問内容を相手のペースに合わせてながら聞いた。
4. 研究協力者が発した言葉を過不足なく面接シートにメモをした。
5. 各自で面接シートを人数分コピーし、研究用ローデータを作成した。
6. 研究用ローデータの語りをラベル化したデータを作成した。必ず全てのラベルに研究協力者記号を入れた。
7. ラベル化したデータを1つずつはさみで切り離した。
8. 模造紙にラベルをセロハンテープでつけ、類似したラベルを複層的に分類していき名前を用紙に書いた。
9. これらをもとにして発表資料の作成を行った。

## 結果

### 職種について

5つ(飲食、販売、福祉、派遣、教育)の分野に分類された(表 1-1)。ジェラート、アイスクリーム、カフェなど飲食でアルバイトをしている人が最も多かった。次に、保育園、塾、予備校など教育分野でアルバイトをしている人が多かった。これらの職種では、表 1-2 のような役割がみられ、接客業が多かった。

表1-1.職種

飲食	ジェラート [ C ] [ I ]	
	カフェ [ H ]	
	焼肉屋 [ D ]	
	サーティーワン [ E ]	表1-2.役割
販売	コンビニ [ I ]	ホール [ D ]
	雑貨屋 [ F ]	和食の仲居 [ C ]
福祉	クリニック [ A ]	レジ [ D ]
派遣	派遣 [ J ]	受付 [ A ]
教育	保育園 [ A ]	コンサートの物販 [ J ]
	予備校 [ G ]	コンサートスタッフ [ J ]
	塾の講師 [ B ]	ティッシュ・試供品配り [ J ]
		先生のプリントの準備 [ G ]

### きっかけについて

第一に勧誘が多く、友人や知り合いの紹介から始める人が多かった。第二に立地が多く、家から近いといった交通の便から始める人が多かった。第三に時給が多く、お金をかせぐために時給の良い職業を選択する人が多かった(表 2)。

表2.きっかけ

立地	家から近い [A][C][E][I][J]
勧誘	友人 [D][E] 知り合い [A] 先生 [B][G] 人手不足 [A]
時給	お金がほしい [A][F][H][J]
好み	アイスが好き [E] 接客が好き [C]
仕事内容	楽そう [C][F] 前仕事が大変だった [H]
条件	面接なし [D] 高校生でもバイトができる [I] シフトが自由 [J]
出身	元受講生 [B][G]
時期	高校から始めた [I]

#### 辛かったことについて

接客と仕事内容に分類された。接客では、ラストオーダー、迷惑な人がいるなどのほかに、怒鳴られる、文句を言われるなどのクレームに対して辛いと感じている人が多かった。仕事内容では長時間労働、過重労働、人間関係など、時間、労働、人間関係、失敗に分類された(表 3)。

表3.辛かったこと

接客	ラストオーダーぎりぎり [D] 迷惑なひと [I] 列の横入り [J]	クレーム	失敗による指摘 [E] 電話 [E] 怒鳴られる [G][I] 文句 クレマー対応 [J]
仕事内容	教える内容が難しい [B]	時間	労働時間が長い [C] 出勤頻度が高い [C]
		労働	過重労働 [C] 運搬 [F] やることが多い [C][H] ホールが少なく、客が多い [D]
		人間関係	店長が厳しい [H]
		失敗	レジミス [A][C]

#### 嬉しかったことについて

自分と接客に分類された。自分自身に関する嬉しかったこととして、破棄、試供品、ドリンクが無料などの特典があったり、シフトが自由に組める条件であったり、時給が高い

といった職場待遇が良い点であった。また、多くの人と関わることができるといった人間関係や仕事が楽といった仕事内容の他に、仕事をすることによって自分の成長に喜びを感じている人もいた。

接客を通して感じる喜びとしては、ありがとうと言われたり、客の喜ぶ顔を見ることができたりなどの接客をする上でお礼を言われることが最も多かった。また笑顔が良いと言われたり褒められたりといった接客態度に関することも、接客での嬉しかったことの一つに挙げられた(表 4)。

表4.嬉しかったこと

自分	待遇	特典	廃棄物 [I] 試供品 [J] ドリンク無料 [I] 休憩自由 [I]
		条件	シフトが自由 [I]
		給料	時給が高い [I]
	人間関係	多くの人と関わられる [J] 幅広い年齢 [J]	
	仕事内容	仕事が楽 [I]	
接客	経験	自己成長 [H]	
	態度	笑顔 [D][E] ほめられる [H]	
	客層	優しい [F]	
	お礼	ありがとう [A][C][F] 子供に喜んでもらえる [E] 客の喜ぶ顔 [H] 教え子の喜ぶ顔 [B] 生徒の合格報告 [G]	

#### 重視することについて

仕事内容と条件に分類された。自分のやりたい仕事である、仕事に楽しさを感じる、自分にその仕事に適していると感じるといった、仕事内容を重視していた。さらに将来に繋がる、社会勉強になるといった、アルバイト経験を将来に活かしたいと考えている人もいた。

条件は、接客、時給、環境、人間関係、立地に分類され、様々であった。中でも、時給が高い、職場の人の雰囲気が良いなど、時給と人間関係を重視する人が多かった。また、家から近いといった交通の便の良さを条件とする人もみられた(表 5)。

表5.重視

仕事内容	接客 [ E ] 好きなこと [ E ] [ I ] 適している [ D ] やりたいこと [ C ] 楽しい [ C ] 楽 [ J ]	経験	社会勉強 [ B ] 将来につながる [ A ]
条件	接客	クレマーが少ない [ J ]	
	時給	1000円以上 [ I ] 時給が高い [ B ] [ D ] [ G ] [ H ] [ I ] [ J ]	
	環境	職場の雰囲気 [ J ] シフトの融通 [ J ] 服装自由 [ F ] 休憩室が広い [ F ]	
	人間関係	職場の人の雰囲気 [ C ] [ F ] 人間関係がいい [ B ] [ C ] [ D ] [ H ] 上司が優しい [ J ]	
	立地	家から近い [ D ] [ E ] [ I ] 交通の便 [ J ]	

### 考察

ジェラート、アイスクリーム、カフェなどの飲食業が多かったことから、現代の女子大学生の傾向としてスイーツ系の職種を選択しやすいと考えられる。また、仕事の役割から接客業が多いことから、表に出る仕事を選択する傾向があると推測される。それによってお礼を言われたり褒められたりすることに、喜びを感じるのではないだろうか。それがワークモチベーションに繋がり、他の友人に勧誘することへのきっかけになると考えられる。一方、クレーム対応を辛かったこととして挙げている人も多いことから、アルバイトでの悩みや問題も接客に関連することが多くなりやすいのではないだろうか。このように、現代の女子大学生は接客においてメリットとデメリットが存在することを理解したうえで、接客業を選択していると考えられる。

仕事選びの条件として、特に「時給」を重視している人が多いのにもかかわらず、実際は「勧誘」をきっかけとしている人が多いことから、友人や元の繋がりなどの人間関係を優先するのではないだろうか。ただし、勧誘者からの時給や仕事内容の情報を事前に得ている可能性もあると考えられる。

### 今後の課題

本調査において得られた結果を踏まえ、今後以下の2点について検討していきたい。第一にアルバイトを複数行っている人に焦点を当てることである。研究協力者の中には、ア

アルバイトを2.3つ行っている人もいた。なぜ複数のアルバイトを行っているのか、その職種同士の関連性はあるのかなど考える必要がある。

第二に短期的にアルバイトを変更する人に焦点を当てることである。アルバイトをすぐに辞めることができるという認識をしている人、様々な職種を経験してみたい人などアルバイトを短期的に変更する理由はさまざまである。そのような人々のアルバイト選びにおける条件は変化するのか、変化する場合はどのように変化するのかなども検討していきたい。さらにそういったアルバイトに対する意識と、就職活動に対する意識には違いがあると考えられるため、今後就職活動に対する意識とも関連付けて検討していきたい。